

令和8年5月29日

保護者の皆様へ

那賀町立相生中学校長 吉岡 博文

警報発令時の対応について（お知らせ）

本校では、「新たな防災気象情報」に伴い、生徒の安全確保をより一層重視する観点から、気象警報発令時の臨時休業の基準を下記のとおり変更いたしますのでお知らせいたします。

- 1 臨時休業となる可能性のある警報の種類
・ 暴風警報 ・ レベル3土砂災害警報 ・ レベル3大雨警報

2 自宅待機もしくは、臨時休業となる場合

- 暴風警報が発令されている場合。
 - レベル3土砂災害危険警報以上、レベル3大雨警報以上、が那賀町に発表されている場合。
- 【変更内容】
以前は、「大雨警報」と「土砂災害警戒レベル3」の両方で臨時休業でしたが、危険度をレベルで分類、警報の種類を大雨と土砂災害に分類したことにより、生徒の安全を最優先に考え、各警報ともレベル3の段階での対応といたします。
- その他の警報が発表されている場合で、土砂崩れ及び路面凍結による交通機関の遮断により、危険と判断される場合。

3 警報が出たときの対応

生徒が自宅にいる場合

- 午前6時30分現在、校区内にいずれかの警報が発表されている場合【自宅待機】
- 午前8時になっても、校区内にいずれかの警報が継続されている場合【臨時休業】
* 臨時休業の連絡、家庭学習や明日の準備の連絡をします。
- 午前8時までに、校区内の警報が解除になった場合・・・・・・・・・・【登校】
* 登校時刻・スクールバス発車時刻・準備物等の連絡をします。

生徒が学校にいる場合

- * 状況を見て、学校待機か下校かを判断し、連絡します。
- * 原則、給食は実施します。

4 備考

生徒の安全を第一に考え、保護者の状況判断により危険を感じた場合は、学校に連絡のうえ、休ませてください。その場合は、出席扱いとします。

いずれの場合も、マチコミメールでお知らせします。

【キキクル】

雨等による災害の危険度をリアルタイム表示。
大雨などによる災害の危険度を、色分けされた地図で確認できるツールです。パンフレット・徳島県地方気象台 HP 等を参考にしてください。

